

FCEV、EV から屋外イベントに電力を供給！

～エコモビリティチャレンジ 第九弾～

横浜市及び一般社団法人横浜みなとみらい21では、脱炭素先行地域の取組として、MM21エコモビリティチャレンジ事業を進めています。

このたび、みなとみらい21地区で開催される「みなとみらい21さくらフェスタ2024」において、出店するキッチンカーや会場の音響・運営機材に対し、燃料電池自動車（FCEV）や、電気自動車（EV）から電力の供給を行います。ご来場の皆様に、発電機等の使用による匂いや音のしない屋外イベントを体験・体感していただくことで、脱炭素行動への関心を向上させます。

■取組概要

出展先：みなとみらい21さくらフェスタ2024（※裏面参照）

日程：令和6年3月23日（土）12：00～17：00（準備ができ次第開始）

※天候等により、中止または一部内容変更となる場合があります。

場所：さくら通り（当日は歩行者天国になります。）

■出展事業者

(1) トヨタ自動車株式会社

燃料電池バスをベースにした移動式発電・給電システム「Moving e」によって発電（※）し、出店するキッチンカー12台全てに給電します。移動式のシステムであるため、災害時には災害対応の一助として被災地で電力供給を行う一方、平常時にもイベントなどで日常的な活用が可能です。

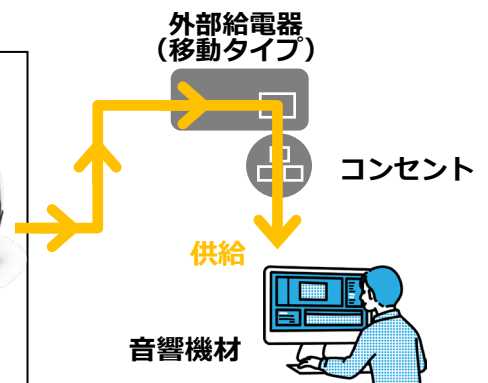


TOYOTA「Moving e」

※水素燃料により発電しています。

(2) 日産自動車株式会社

電気自動車「日産アリア」「日産サクラ」を各2台配置し、会場の音響・運営機材へ給電します。日頃お使いいただける電気自動車に外部給電器を接続することで、屋外でも複数の電化製品に容易に給電することが可能となります。



裏面あり

【参 考】

■「みなとみらい21さくらフェスタ 2024」

令和6年3月16日(土)～3月24日(日)の期間、「さくら通り」を中心に周辺施設等で開催します。今回で第13回目の開催となり、みなとみらい21地区の春の風物詩として、期間中、周辺施設にてライトアップや関連イベントを開催するほか、3月23日(土)には「さくら通り」を歩行者天国とし、パレードやグルメストリート、はたらく自動車展示等を展開します。



みなとみらい21
さくらフェスタ 2024

【参 考】

■MM21エコモビリティチャレンジ概要

実施主体：MM21地区スマートモビリティ検討会エコモビリティワーキング

実施内容：最新の出展情報・過去の実証実験についてはホームページをご参照ください。



みなとみらいエリア
マネジメントサイト

お問合せ先

(横浜市のエコモビリティ事業に関すること、MM21エコモビリティチャレンジ全般に関すること)
横浜市温暖化対策統括本部 SDGs 未来都市推進課長 田村 康治 TEL 045-671-3901

(MM21地区スマートモビリティ検討会エコモビリティワーキングに関すること)
一般社団法人横浜みなとみらい21 企画調整課長 平山 美智雄 TEL 045-682-4404

(トヨタ自動車株式会社の出展に関すること)
トヨタ自動車株式会社 水素製品開発部 山田 誠之、保高 修 TEL 080-6986-7452、090-6394-2048

(日産自動車株式会社の出展に関すること)
日産自動車株式会社 首都圏リージョナルオフィス 高安 律夫、梶 政彦 TEL070-3337-9438